

イギリス軍戦力段階一覧表：CW Step Loss Chart II (5th Ed.)															
Unit	Steps: Full → 1 → 2 → 3 → E / KG Rg.														
<9-8>Amd.Dv.(1943)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<9-8>Amd.Dv.(1942)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<9-8>Amd.Dv.(1941)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<9-8>Amd.Dv.(1939)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<2-8>Amd.BG	⇒	⇒	⇒	⇒	<2-8>Amd.BG (-1)=1.00	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	<2-8>Amd.BG (-2)=0.66	⇒	<2-8>Amd.BG (-3)=0.33	⇒ (-4)=E
(Amd.Bt.BG) (Amd.Co.BG)	-	-	-	-	=(Amd.Bt.BG) =(Amd.Co.BG)x3	-	-	-	-	-	-	=(Amd.Co.BG)x2	-	=(Amd.Co.BG)	-
(Mo.Inf.Bt.BG)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
MR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
IR	-	-	-	-	(1MR)	-	-	-	-	-	-	(0.66)	-	(0.33)	-
<3-8>Amd.Bd.(1941)	⇒	⇒	⇒	⇒	<3-8>Amd.Bd.(1941) (-2)=1.00	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	<3-8>Amd.Bd.(1941) (-3)=0.50	⇒	⇒	⇒ (-4)=E
<3-8>Amd.Bd.(1939)	⇒	⇒	⇒	⇒	<3-8>Amd.Bd.(1939) (-2)=1.00	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	<3-8>Amd.Bd.(1939) (-3)=0.50	⇒	⇒	⇒ (-4)=E
(Amd.Bt.BG)	-	-	-	-	=(Amd.Bt.BG)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
MR	-	-	-	-	1MR	-	-	-	-	-	-	(0.33)	-	-	-
<9-10>Mo.Ab.Dv.(1944)	<9-10>Mo.Ab.Dv.(-4) =<2-10>Mo.Ab.BG(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<9-10>Mo.Ab.Dv.(1943)	<9-10>Mo.Ab.Dv.(-4) =<2-10>Mo.Ab.BG(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<9-10>Mo.Ab.Dv.(1942)	<9-10>Mo.Ab.Dv.(-4) =<2-10>Mo.Ab.BG(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<9-10>Mo.Ab.Dv.(1941)	<9-10>Mo.Ab.Dv.(-4) =<2-10>Mo.Ab.BG(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<2-10>Mo.Ab.BG	<2-10>Mo.Ab.BG (Full)=2.00	⇒	⇒	⇒	⇒	<2-10>Mo.Ab.BG (-1)=1.00	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	<2-10>Mo.Ab.BG (-2)=0.66	⇒	<2-10>Mo.Ab.BG (-3)=0.33	⇒ (-4)=E
(Mo.Ab.Bt.BG) (Mo.Ab.Co.BG)	=(Mo.Ab.Bt.BG)x2 =2MR+2IR(1941)	-	-	-	-	=(Mo.Ab.Bt.BG) =(Mo.Ab.Co.BG)x3	-	-	-	-	-	=(Mo.Ab.Co.BG)x2	-	=(Mo.Ab.Co.BG)	-
Ad hoc(Amd.Bt.BG)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
MR	2MR	-	-	-	-	1MR	-	-	-	-	-	-	-	-	-
IR	2IR	-	-	-	-	1IR	-	-	-	-	-	(0.66)	-	(0.33)	-
<3-5>Ab.Bd.(1942)	<3-5>Ab.Bd.(-1)x1 =1MR+2IR(1942)	<3-5>Ab.Bd.(1942) (-1)=2.00	⇒	⇒	⇒	<3-5>Ab.Bd.(-2)x1 =1IR(1942)	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	<3-5>Ab.Bd.(1942) (-2)=1.00	⇒	<3-5>Ab.Bd.(1942) (-3)=0.5	⇒ (-4)=E
<3-5>Ab.Bd.(1940)	<3-5>Ab.Bd.(-2)x2 =2IR(1940)	<3-5>Ab.Bd.(1940) (-1)=2.00	⇒	⇒	⇒	<3-5>Ab.Bd.(-2)x1 =1IR(1940)	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	<3-5>Ab.Bd.(1940) (-2)=1.00	⇒	<3-5>Ab.Bd.(1940) (-3)=0.5	⇒ (-4)=E
(Ab.Bt.BG)	=(Ab.Bt.BG)x2	=(Ab.Bt.BG)x2	-	-	-	=(Ab.Bt.BG)x1	-	-	-	-	-	=(Ab.Bt.BG)	-	-	-
MR	1MR-1942 0MR-1940	1MR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
IR	2IR	2IR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad. Rp.	2MR-1942 3MR-1941	-	-	-	-	1MR	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<8-10>Mo.Inf.Dv.(1943)	<8-10>Mo.Inf.Dv.(-4) =<2-10>Mo.Inf.BG(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<8-10>Mo.Inf.Dv.(1942)	<8-10>Mo.Inf.Dv.(-4) =<2-10>Mo.Inf.BG(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<8-10>Mo.Inf.Dv.(1941)	<8-10>Mo.Inf.Dv.(-4) =<2-10>Mo.Inf.BG(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<8-10>Mo.Inf.Dv.(1939)	<8-10>Mo.Inf.Dv.(-4) =<2-10>Mo.Inf.BG(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<2-10>Mo.Inf.BG	<2-10>Mo.Inf.BG (Full)=2.00	⇒	⇒	⇒	⇒	<2-10>Mo.Inf.BG (-1)=1.00	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	<2-10>Mo.Inf.BG (-2)=0.66	⇒	<2-10>Mo.Inf.BG (-3)=0.33	⇒ (-4)=E
(Mo.Inf.Bt.BG) (Mo.Inf.Co.BG)	=(Mo.Inf.Bt.BG)x2 =2MR+2IR (1939)	-	-	-	-	=(Mo.Inf.Bt.BG) =(Mo.Inf.Co.BG)x3	-	-	-	-	-	=(Mo.Inf.Co.BG)x2	-	=(Mo.Inf.Co.BG)	-
Ad hoc(Amd.Bt.BG)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
MR	2MR	-	-	-	-	1MR	-	-	-	-	-	-	-	-	-
IR	2IR	-	-	-	-	1IR	-	-	-	-	-	(0.66)	-	(0.33)	-
<3-10>Mo.Inf.Bd.(1941)	<3-10>Mo.Inf.Bd.(1941) (-1)=2.00	⇒	⇒	⇒	⇒	↑(1941)	<3-10>Mo.Inf.Bd.(1941) (-2)=1.00	⇒	⇒	⇒	⇒	<3-10>Mo.Inf.Bd.(1941) (-3)=0.50	⇒	⇒	⇒ (-4)=E
<3-10>Mo.Inf.Bd.(1939)	<3-10>Mo.Inf.Bd.(1939) (-1)=2.00	⇒	⇒	⇒	⇒	↑(1941)	<3-10>Mo.Inf.Bd.(1939) (-2)=1.00	⇒	⇒	⇒	⇒	<3-10>Mo.Inf.Bd.(1939) (-3)=0.50	⇒	⇒	⇒ (-4)=E
(Mo.Inf.Bt.BG)	=(Mo.Inf.Bt.BG)x2 =2MR+2IR (1939)	-	-	-	-	-	=(Mo.Inf.Bt.BG)	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad hoc(Amd.Bt.)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
MR	2MR	-	-	-	-	-	1MR	-	-	-	-	-	-	-	-
IR	2IR	-	-	-	-	-	1IR	-	-	-	-	-	-	-	-
<3-5>Inf.Bd.(1941)	<3-5>Inf.Bd.(-1)+(2MR) =<3-10>Mo.Inf.Bd.(-1)	⇒	⇒	⇒	⇒	↑(1941)	<3-5>Inf.Bd.(-2)+(1MR) =<3-10>Mo.Inf.Bd.(-2)	↑(1940/08)	<3-5>Inf.Bd.(1941) (-2)=1.00	⇒	⇒	<3-5>Inf.Bd.(1941) (-3)=0.5	⇒	⇒	⇒ (-4)=E
<3-5>Inf.Bd.(1939)	<3-5>Inf.Bd.(-1)+(2MR) =<3-10>Mo.Inf.Bd.(-1)	⇒	⇒	⇒	⇒	↑(1941)	<3-5>Inf.Bd.(-2)+(1MR) =<3-10>Mo.Inf.Bd.(-2)	↑(1940/08)	<3-5>Inf.Bd.(1939) (-2)=1.00	⇒	⇒	<3-5>Inf.Bd.(1939) (-3)=0.5	⇒	⇒	⇒ (-4)=E
(Inf.Bt.)	-	-	-	-	=(Inf.Bt.)x2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<(1)-0>Gs.Bd.	-	-	-	-	↑(1939)	-	-	-	↑(1939)	<(1)-0>Gs.Bd.(1939) (full)=(1)	<(1)-0>Gs.Bd.(1939) (-1)=(0.66)	⇒	<(1)-0>Gs.Bd.(1939) (-2)=(0.33)	<(1)-0>Gs.Bd.(1939) (-3)=(0.16)	⇒ (-4)=E
IR	-	-	-	-	2IR	-	-	-	1IR	(0.66)	(0.33)	-	-	(0.16)	-

1-1.表は右に向かって、戦力低下段階別の戦力値を示している。例えば、<9-8>Amd.Dv.(Full)⇒<9-8>Amd.Dv.(-1)⇒<9-8>Amd.Dv.(-2)⇒<9-8>Amd.Dv.(-3)⇒<9-8>Amd.Dv.(-4)となっている。 防衛時には、指定されたステップ数を全防衛ユニットがそれぞれ減少しなければならない。攻撃時には、全攻撃ユニットが指定相当数の戦力値をそれぞれ減少するのではなく、指定された相当戦力値を全攻撃ユニットに振り分けて減少させる。振り分けの結果、部隊分割が必要になることもあり、表にない分割も認める。例えば、<9-8>Amd.Dv.(Full)が、1戦力値を失うために8戦力値相当に部隊分割する等。

1-2.各年別の最大戦力値を示している。例えば、1939年シナリオでは<9-8>Amd.Dv.(-3)としてゲームに登録する。増援部隊は登場年の最大戦力値にてゲームに登録し、撤収部隊も撤収年の最大戦力値にて撤収する。

2.表内の()は、戦力低下により「下位のユニット・カウンターへの置き換えなければならない」ことを示している。例えば、<9-8>Amd.Dv.(-4)()は、<2-8>Amd.BGへと、置き換えなければならないことを示している。年限による制限はない。

3.「」とともに示された年限は、「最大増援が可能となる時期」を表している。再編先部隊を持つ補充ポイントと補充元とする部隊の持つ補充ポイントの差を消費する。例えば、<(1)-0>Gs.Bd.は、差分消費なしに<3-5>Inf.Bd.(-2)となることができるし、「差分である21IRを消費して<3-5>Inf.Bd.(Full)となる」こともできる。逆はできない。

4-1.下段にある下段で示された部隊へ、意図的に部隊の分割/融合運用ができる。例えば、<9-8>Amd.Dv.は「<2-8>Amd.BG(4個)と<3-5>Amd.Bd.(-2)1個」→「<3-5>Amd.Dv.(-2)1個」としても意図的に分割/融合運用ができる。この時、「<3-5>Amd.Dv.(-2)1個は<3-8>Amd.Bd.(-3)2個」として運用することもできる。

4-2.「自動率化空挺部隊」は、空挺降下時には「空挺部隊」とならなければならない。「陸甲車や戦車などの追加戦力」を基地に置くことで、空挺降下する。基地に置くことで「差分」とする。差分の扱いについてはルールを参照のこと。

5-1.戦線に関係なく、意図的に部隊を解放した場合は、それに見合う補充ポイントを得ることができる。例えば完全戦力の<9-8>Amd.Dv.を解放した場合、9MRと4IRが得られる。なお、小規模の部隊は解放しても補充ポイントを得られることはなく、「スタック値」のみを示すものとして括弧で括られた数値で示されている。

5-2.戦線に関係なく、意図的に部隊を戦力低下させた場合は、その差分に見合う補充ポイントを得ることができる。例えば完全戦力の<9-8>Amd.Dv.を<9-8>Amd.Dv.(-1)へ意図的に戦力低下させた場合は、両者の差分に相当する3MR+1IRが得られる。

6.「戦力の回復」には、回復先部隊が持つ補充ポイントと回復元部隊の持つ補充ポイントの差を消費する。例えば<9-8>Amd.Dv.(-1)を<9-8>Amd.Dv.(Full)へと「戦力の回復」を行う場合、差分に相当する「3MR+1IR」を消費しなければならない。

7.1.表内の括弧で示された大規模戦隊(Bt.BG)は、増援、意図的部隊分割、戦力低下などによって登場する。大規模戦隊(Bt.BG)は、補充によって上位の部隊への回復はできる。

7-2.大規模戦隊(Bt.BG)よりも小規模の部隊は補充によって上位の部隊への回復はできない。再び相互に統合するか、より上位部隊に統合されるか、廃止するしかない。